

発言者	内容
司会（会長）	東京書籍について、いかがか。
委員	教科書のサイズが大きい。リスニング重視の作りである。量が大幅に増えて、We can! より英会話レベルも上がっている。
委員	Picture Dictionary という辞書が分冊にあり、児童が調べながら学習ができるのがよい。
委員	情報量は多い。We can! より学習内容がかなり増えている。
委員	英語の教科書は内容レベルが上がっている。5年で「理由」について英語で答える場面がある。Never、hard といった英語の副詞が多く使われている。最初から、文字を覚えなければならない点は児童にとって厳しい。
委員	巻末の学習カードに切り込みがあり、はさみを使わずに切り取れるのでよい。中学校での学習に繋げやすくする工夫がある。
委員	日本を紹介する学習のページがよい。
委員	竹うま、こま回しなどの日本の文化にも触れていることがよい。
司会（会長）	開隆堂について、いかがか。
委員	「書く」を重視した作りがよい。漫画など、身近な題材で導入されている。
委員	書く部分が多すぎるのではないか。和訳文をつくるパターンもあり、難しい。
委員	書き込みが多い。学んだことリストがあって、確認ができるところはよい。
司会（会長）	学校図書について、いかがか。
委員	絵が多い。会話の場面はすべて絵で表されている。
委員	Class room English があってよい。教師が授業中に英語を使って話しやすい。
委員	児童のリスニングと文をつなぐ作業の支援がよい。
委員	早い段階から、数字を問う How many などが出てくる。もっと、児童が親しみやすい日常会話のような練習英語があるほうがよい。

委員	児童は本格的な英会話を求められ、できるのかと疑問に思う。今回採択に附す教科書の中で、一番難しいのではないかな。
司会 (会長)	三省堂について、いかがかな。
委員	Class room English がある。授業で使う英語が、わかりやすく掲載されているのがよい。リスニング重視である。また、ローマ字の特殊文字について丁寧に説明されている。4月の導入期に I can を用いた文の学習から始まっているため、児童がやる気が感じやすい。
委員	疑問文の例示が少なく、肯定文が多いので対話になりにくい。My birthday is on April 22 の前置詞 on は必要ないのではないだろうか。
司会 (会長)	教育出版について、いかがかな。
委員	音声重視である。My birthday is の例文が正しくてよい。全てのページにきちんとした例文を載せてある。
委員	紙質が、がさついているように感じる。
委員	紙質が薄い。破れやすいのではないかな。
委員	紙質が薄いのは、教科書を重くしない工夫ではないかな。
司会 (会長)	光村図書について、いかがかな。
委員	Welcome to japan で日本についてのことが紹介されている。
委員	4線のうち第2線と3線の間が広い。中学校では、等間隔で学習するので、幅を揃える方がよいのではないかな。
委員	ローマ字を教える時は等間隔であった。中学校では線の間隔が同じであるのに、広くしているのはよくない。
委員	内容が難しい印象である。副詞を多く使っている。また、英文がきちんと例示されていない。例文の答えが授業したページに記載されていないと使いにくい。問いと答えが対になって例示されていないところもあった。
委員	内容が難しい。本だけ見てもわかりづらい感じがした。
司会 (会長)	啓林館については、いかがかな。
委員	Class room English がない。ローマ字表記の特殊性について説明されてある点はよい。書く内容が多い点が気になる。

委員	書き込み部分が多い。
委員	日本語から英語にしなければならないところもあり、子どもたちが英語に親しみにくい。
委員	単語を多く載せているが、中学校で学ぶような内容でやや難しい。
司会（会長）	本委員会としては、東京書籍を第一に、開隆堂を第二に推薦する。